

「マリン・ハウス」通信



今年も宜しくお祈いします

令和元年 1月

「明けましておめでとうございます！」
1月3日、皆さんの元気な挨拶で2020年の活動が始まり、各事業所で、恒例の初詣に行きました。初詣当日は穏やかな冬晴れ。風もなく陽射しも暖かで、皆さんは今年の抱負や願い事を熱心に拝み、ゆっくりとお参りをされていました。



今年も、健康で
笑顔あふれる
毎日を過ご
していま
しょう



お正月の澄んだ空気の中、利用者の皆さんはそれぞれの願い事や年末年始にあったことなどを話しながら歩き、皆さんの笑い声が境内に響いて、楽しく賑やかな初詣となりました。
今年も利用者の皆さんが健康で幸せな一年で有ります事を願い、よいいっそう細やかな見守り、支援をしていきます。

社内研修 1月13日に2020年最初の社内研修を行いました。今回は「障害者虐待防止」や、「一人ひとりの特性に合わせた支援」に焦点をあて、研修会を行いました。



障害者虐待に関しては、その種類や特徴等について確認し、日常生活で起こりうる場面を再現しながら、どのような状況が虐待にあたるのかを考える機会となりました。また、精神、知的、身体障害等様々な障害をもった方を支援していく際に、その方の強みをみつけていく事(リフレーミングの視点)や、その方の課題の背景にあるものに目を向けていく事等、私たちが日々の支援のなかで意識していかなければならない事等を学び、理解を深めました。今年も様々な内容の研修を実施し、社員の意識・技術の向上を通して利用者様へより良い支援を提供していける様、全社員一丸となって取り組んでまいります。



屋外で体操 フレンズ九十九里では、天気の良い日は外に出て体操を行なっています。日中活動の内職作業の合間に体を動かすことで、肩凝りや腰痛の予防になっています。天候が良い日は冬でも陽射しが暖かく、皆さんの体もほぐれて、その後の作業へも集中して取り組むことができます。



研修報告 14日に、障害者虐待防止・権利擁護専門研修と、自殺対策相談支援者研修会にそれぞれ1名の職員が参加しました。前者については、虐待の定義と行動障害を持つ方への理解などに関する講義と、具体的な支援などを検討するグループワークで構成されており、様々な支援に対して本人の理解を得ながら進めていくことの大切さなどを学びました。後者については、DPAT等の災害時支援を昨年の台風や大雨を教訓として反省や今後の対策、また災害時などを含めた支援者側のメンタルヘルスを如何に保つか等の話を聞くことが出来ました。22日には、事業者に向けた虐待防止・権利擁護に関する研修もあり、障害者を雇い入れるものとしての義務や、他者での取り組みなどが具体的に紹介されました。25日はグループホーム大会が開かれ、午前の全体研修ではグループホームとしての役割についての基調講演が行われ、午後は3つの分科会に分けて、地域とのつながりを重視したグループホームでの支援、昨年の台風被害を受けての現状と課題、利用者さん自身にとってのグループホームとは、についてお話を聞きました。虐待防止も災害時対応も、日頃の心がけが大切であり、外部研修や社内研修などで学んだことを常に意識した支援を行っていきたいと思います。

相談支援従事者研修 1月20日と30日の2日間わたり、千葉県精神障害者自立支援事業協会主催の精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ研修が行われました。統合失調症、気分障害、発達障害、認知症、薬物依存等、それぞれの特性の理解を深め、相談支援を行う上での知識やスキルの向上を目的に、専門医師による講義や事例検討、グループディスカッション等に参加しました。年々増加している精神障害をもった方の障害福祉サービスの利用ニーズに応じていけるよう、相談支援においても専門性の向上や関係機関との連携が求められていると考えます。

【お問い合わせ先】
自立支援センター マリン・ハウス
千葉県大網白里市南今泉 4832-7
TEL : 0475-77-1066
FAX : 0475-77-1067
MAIL: marinehouse@purple.plala.or.jp

随時見学体験相談受け付け中！！
<http://marinehousechiba.wix.com/home>